

# 円光寺墓地の50年



(上) 円光寺墓地の全景  
昭和33年建立の記念碑と  
道添いに伝道掲示板を  
設置しました



(左) お盆の8月13日と  
春秋お彼岸のお中日に  
お勤めをします  
(2008年9月23日)

よ  
う  
こ  
そ

第14号  
浄土真宗本願寺派  
円光寺  
〒870-0108  
大分市三佐3-15-18  
TEL097-527-6916  
FAX097-527-6949

## お墓まいりのご縁

大村にある円光寺墓地は昭和33年8月にきれいに整備されて、今年で50年になります。当時は土葬の墓地で、遺骨を掘り上げて各家のお墓に合葬したもので、次第に新しい墓石のお墓が建てられ、美しいお花がいっぱいの墓地になりました。

東京や大阪といった大都会ではお墓が少ないということをよく聞きます。また「〇〇家の墓」という先祖代々の家のお墓ではなくて、個人のお墓を生前に求められることが多いということです。ご先祖のお墓参りに遠い古里に帰るということが少なくなつたといいます。古里を離れて家庭をもち家族との生活を大事にするなかで、生活の身近な所に大切な人のお墓(納骨堂)を求めて、お参りしたいということです。

「父ちゃん、来たで」。毎朝決まつてお墓にお参りするお同行がいます。お墓は先にゆかれたご先祖有縁の大切なお方を偲ぶ縁です。墓前でナマンダブナマンダブとお念佛を申してお礼をします。阿弥陀さまと同じさとりの仏さまに成つてください、私のことを護り導いてくださっています。

浄土真宗ゆかりの墓地の墓碑には「南無阿弥陀仏」とか「俱会一処」という文字がよく刻まれています。十方衆生を分け隔てなく救う南無阿弥陀仏のおはたらき一つにおまかせして、先に往かれた人もお淨土ならば、後に残つたこの私もまた同じ阿弥陀さまのお淨土に往生させていただき、また俱に会わせていただくと聞かせていただきます。南無阿弥陀仏の大きなお力のうちのつながりのなかに共々に生かされてあるお互いです。これからもご縁ご縁にお墓にお参りして、お念佛申させていだきましょう。



**そうめん流し**  
「おもしろくて、おいしい」



**室内オリンピック**  
ゲームに集中、しっかり応援!?



**花火でアイス**  
「冷たくて、おいしい」

## 第28回サマースクール

◇◇8月4日～5日◇◇



**小学生26名、中学生リーダー4名が参加し、子どもたちの元気な声がお寺いっぱいに響き渡りました**



**おつとめ (開会)**  
仏さまにお礼をします



**はんごうすいはん**  
こんなこともできるんだ!?



**わくわくナイトハイキング**  
班の仲間で一致団結!?



**ガーデンタ食会**  
協力して作ったカレーライス  
「みんな一緒に、おいしい」

わくわくナイトハイキングは、暗くてちょっとドキドキしたけど、キリン公園でボールを2つ見つけられたのが、とてもうれしかったです。あと、花火もそこで見られたし、アイスも食べられたのでよかったです。ねる時はすぐねむれなくてドキドキしていただけで、ともだちがいたので、ちょっとだけねむれました。次のはしつないオリンピックやブルに行つたし、とても楽しかったです。そうめん流しはなかなかすくえなかつたけど、とうもろこしやスイカ、おにぎりを食べたので、もうおなかがいっぱいになりました。よるはちょっとだけドキドキしたけど、2年生や4年生や6年生としゃべれたり、なかよくまたきたいのがよかったです。

私は、サマースクールに行くのははじめてで、どんなことをするのかなあと思いました。でも、さいしょはせいざをしてて、とても足がいたくてしびれてしまったけど、そこをがまんするのがサマースクールでんきようをすることなのかなあと思いました。

### サマースクールの思い出

**お朝事「法話」より**

**お念佛がでてくださる**

「他宗派のお寺にお参りして佛さまに手を合わせたらナマンダブとお念佛が出たんですが、いいんでしょうか」という質問を受けました。有り難いことですね。手を合させてナマンダブとお念佛が出てくださる。この本堂で阿弥陀さまに手を合わせても、ナマンダブとお念佛が出ることはない。それについても、いろんな宗教派があります。それぞの作法が違います。阿弥陀さまにはナマンダブだけでも、他の仏さまには何と言つて拝めばいいのかと云つてます。他宗派のお寺でばかりでなく、神社とかキリスト教の教会はどうでしょうか。

**ご案内**

◆御正忌報恩講

11月26日(水)	13:00~15:00
同	19:00~21:00
(子どもほうおんこう)	
11月27日(木)	11:00~15:00
同	19:00~21:00
11月28日(金)	10:00~12:00

◆常例法座

12月16日(火) 10:00~11:30

◆除夜会(鐘つき)

12月31日(水) 23:40より

◆元旦会

1月 1日(木) 除夜会に引き続き

◆初法座

1月 2日(金) 10:00~11:00

◆常例法座(親鸞聖人祥月御命日)

1月16日(金) 10:00~11:30

度に、私は浄土真宗の門徒であるという自覚と自信をもつて、その場の雰囲気をこわさない程度に、私は浄土真宗の門徒であるという自覚と自信をもつて、淨土真宗の作法で堂々とすればいいんです。

でも本当に有り難いですね。ナマンダブと私の口からお念佛申せたことが有り難いんです。お念佛が出てくださったんです。お念佛を申そうと思つて申すお念佛もありますが、お念佛が出てくださいました。お念佛申す私に佛さまがしてくださいました。お念佛は阿弥陀さまのおよび声と聞かせていただきます。いつでもどこでも私のところに来てくださいり「我にまかせよ、必

と大きな声でお念佛申すことは、控えるべきでしょう。お葬式でのお焼香の作法とか、どうしたらいいか戸惑うこともあると思います。大事なことは、お念佛申す身にさせていただ

いたことを喜ばせていただきました。お念佛申す身にさせていただ

かに生かされてある私でした。お念佛申す身にさせていただ

きょう。佛さまのおはたらきが今、私のところに届いてくださつていています。そのことをまた有り難く思います。

(9月10日)



第11回盆おどり大会(8月12日)  
子どもたちも一緒に

**世々生々**

「ず救う」とおはたらき通しの佛さまに成つてくださつた。阿弥陀さまの大好きなおはたらきのな

たという。競技会場でボランティアの皆さんのが印象的だ。揃いのユニホーム姿で、生き生きと活動し、笑顔いっぱいに声をかけられる◆「知らない人には声をかけるな。知らない人から声をかけられても返事をするな。不審な人だと思つたら迷わず逃げろ」と子どもたちは教えられているという。通り魔事件などが続発する現代、昨今の冷え込んだ人間関係を思ふ菩薩さまでいる。御布施と聞いて、お寺さんが関係を醸し出す◆インドの古語「ビハーラ」に、安住、休息の場所、寺院の意味がある。苦悩の人生を旅する人をあたたかく迎え入れる。「ようこそ円光寺へ」佛さまの大きなお心のなかで、ゆづくりゆつたり過ごせるお寺になつていきたいものだ。

伝道掲示板を設置しました  
(7月20日 藤澤廣様自宅前)



設置作業のようす  
(7月20日 岸田孝義様駐車場前)

お寺の法要行事にご門徒衆のご加勢は頼もしくそして本当に有り難いものです。一人でも多くの人に仏さまのご縁に遇つてほしいと、気持ち良くご協力いただきます。総代世話人さんをはじめ仏婦、

## 縁の下の力持ちです。

仮壯、円成会、百華の集いの皆さんのチームワークも抜群です。これからも私にできるお手伝いをさせていただき、私たちの円光寺をもり立てていきましょう。



早朝5時より盆踊り大会の舞台作り  
(8月12日)

子ども会サマースクールで(8月5日)  
食事のお世話の合間に“ほっと一息”



坊守手作りのケーキでコーヒータイム  
(10月21日)

### 若い女性のつどい

七年ぶりの会に13名がご一緒し、岸田孝義さん(元鶴崎中学校校長先生)のお話をききました。



新たな門出にカンパイ!!  
それでも、皆さん“若い”(8月15日)

柔らかくなつた陽光に誘われて、自転車に乗つて月参りにでかけた。近い所に行くのも車で出かける日常、自転車ででかけみると、いろんな風景が目に止まる。区画整理で町並みはすつかり変わり、何か違う町に来てみると、驚きさえある。自転車で行くと人に出会う。昔とは違うふるさとの風景だけが、いのちにあふれたなかに生えていて、いつぱい感じた。木、お花がきれいに咲いていた。見えなくなつたが、美しい庭

### あ と が き



百華の集い「はぎの会」修了生の皆さんに、特製の式章を記念にさしあげました。(9月23日)

## 還暦を祝う会

### はぎの華が咲きました